

会 議 録

(4-1)

会議の名称		令和8年度 第1回武里地区地域づくり推進協議会					
開催日時		令和8年5月16日(土曜日)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">開 会</td> <td>午前10時00分</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">閉 会</td> <td>午前11時10分</td> </tr> </table>	開 会	午前10時00分	閉 会	午前11時10分
開 会	午前10時00分						
閉 会	午前11時10分						
開催場所		武里市民センター2階 会議室1					
議長(会長等)氏名		会長 伊澤 秀雄					
出席者	委員氏名	(出席人数：11人) 伊澤 秀雄、山崎 勇喜、久保谷 実、河合 みよ子、志村 美智子、 山本 智英、砂川 優希、阿部 千頭、板垣 浩太、綿貫 稔、 岡田 不二夫					
	事務局	(出席人数：7人) 市民生活部長 篠原 直樹、市民生活部次長 小峯 崇弘、 市民生活部参事 清水 一男 武里市民センター所長 溝口 通明、武里市民センター主査 原田 瞬 武里市民センター主任 宮本 順子、武里市民センター主任 松本 直					
次第及び公開・一部公開・非公開の区分		1 開会 2 あいさつ 3 委員紹介・職員紹介 4 報告事項 (1) 令和7年度武里市民センター（地区センター）の事業報告について (2) 令和7年度武里地区地域づくり推進協議会の協議結果について 5 協議事項 (1) 令和8年度武里地区地域づくり推進協議会の会議等の進め方について (2) 課題解決のための具体的な手法の検討について 6 その他 7 閉会					
一部公開・非公開の場合はその理由		<input type="checkbox"/> 要綱第3条第1号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第2号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第3号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第4号該当：					
配布資料		資料1 令和7年度武里市民センター（地区センター）の事業報告について 資料2 令和7年度武里地区地域づくり推進協議会の協議結果について 資料3 令和8年度武里地区地域づくり推進協議会の会議等の進め方について 資料4 課題解決のための具体的な手法の検討について					
会議録の作成方法		<input type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録					
会議録署名の指定		会議録の署名は、会長から指名を受けたものが実施する。					

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>【1. 開会】 会議を公開する旨の報告、傍聴希望者ありの報告。</p>
会長	<p>【2. あいさつ】 《伊澤会長あいさつ》</p>
事務局	<p>【3. 委員紹介・職員紹介】 春日部市地域づくり推進協議会条例第6条の規定により、議長を伊澤会長にお願いする。</p>
議長	<p>議事録署名人として久保谷委員を指名。</p>
議長	<p>【4. 報告事項】 (1) 令和7年度武里市民センター（地区センター）の事業報告について、事務局より説明を求める。</p>
事務局	<p>《資料に基づき説明》 《質疑・応答》</p>
委員	<p>令和6年度からこどもの遊び場の利用者数が増えているとのことだったが、どのような事業を実施しているのか。</p>
事務局	<p>こどもの遊び場については、居場所づくりとして学校終了後の午後3時以降に公民館の会議室等を自由に遊んでいただけるような場所として提供している。</p>
委員	<p>その広報などは、どのような形で発信し伝えたのか。</p>
事務局	<p>小学生を対象としているため、地域の小学校へ周知している。それから公民館だよりも掲載し保護者等にも情報が届くように発信している。</p>
委員	<p>こどもの遊び場の管理体制はどうなっているのか。</p>
事務局	<p>職員が30分に1回見守りを実施している。15時から17時15分はシルバー人材センターに見守り業務を委託しており、怪我やトラブルが起きないように注意や見守りを行っている。</p>
議長	<p>(2) 令和7年度武里地区地域づくり推進協議会の協議結果について、事務局より説明を求める。</p>
事務局	<p>《資料に基づき説明》</p>
議長	<p>【5. 協議事項】 (1) 令和8年度武里地区地域づくり推進協議会の会議等の進め方について、事務局より説明を求める。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	《資料に基づき説明》 《質疑・応答》
議長	ステップ1からステップ4まであり、イベントというお話が出たが、防災関係や自治会イベントを企画しても若者の参加が少ないのが現実となっている。大枝の自治会においてもいつもと違う防災訓練を実施しようとなり、瓦礫の下に人が埋まった想定で助け出し、人工呼吸や止血訓練を行った。また、三角巾を使った応急処置方法についても教わった。いつもの訓練より一步踏み込んだ防災訓練も必要なのではないかと感じている。
委員	イベント内容をある程度固めて示していただけるという説明であったが、大枠だけ決めて詳細については、若者と詰めていく方法もいいのではないか。
事務局	ある程度の内容を事務局側で決めておく。7月に予定している会議後に書面にて委員の皆様の意見をとりまとめてイベントに反映させられるよう考えている。事前に資料を送付し会議を円滑に進める方法も取り入れていきたい。また、公民館裏手にあるグラウンドも使って、イベントを実施したいとも考えている。こどもが喜ぶような遊具やパトカー等の展示など親子で楽しめるような集客力のあるイベントとし、自治会加入の一助にもしていきたい。
議長	キッチンカーを呼ぶのもいいのではないか。
委員	こういったイベントを実施するので出店しませんかと募集する方法もいいのではないか。
委員	電話やガス、電気の事業所も協力してくれる。災害時の対応等についても学べる機会となる。
議長	地元の介護施設等に声をかけてもいいのではないか。 色々な意見を取り入れることによりすごく良い企画ができると思うので、親子でも参加しやすい形になる。
委員	委員の中に校長先生もいるので周知もしやすいのではないか。
委員	埼玉県防災へりも協力してくれるのでは、以前、自治会で依頼した経緯がある。
委員	若者の参加ということならば、小中学生にアンケートを取りどんな形のものに興味があるのかやボランティア参加に繋がっていくのではないか。
議長	こどもをメインにすれば親も来るので若者の参加に繋がる。
委員	ボランティアについてだが、中高生に幼児や小学生をお世話をしたりして世代を超えた繋がりができると考える。公民館の折り紙サークル

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議長	に協力してもらいワークショップを開くのもいいのではないかと。藤まつりにも高校生のボランティアが参加していた。大学生や高校生にも声をかけていくのもいいのではないかと。
委員	自治会のイベントで一番人気があるのがこども向けのイベントで、くじ引きはすごく盛況である。
委員	小中学生だけではなく、高校生や大学生にも協力してもらえる形がいいのではないかと。例えば、児童・福祉関係の学校の生徒さんとか。こどもの対応とかにも繋がる。
委員	地域の福祉施設に協力してもらい、高齢者の健康相談ブースを作ってみるのはどうだろうか。地域包括支援センターに依頼してみてもいいのでは。
議長	看護師さんと呼んだりなど、地域の色々な施設に協力してもらうのは必要な部分である。
事務局	今日、いただいた意見やさらに追加で意見等があれば書面にて取りまとめたい。用紙を委員の皆様へ発送するので対応いただきたい。
議長	他にないようなので、このスケジュール案で進めていくということによるしいか。 《異議なしの声》
議長	(2) 課題解決のための具体的な手法の検討について、事務局より説明を求める。
事務局	《資料に基づき説明》 《質疑・応答》
議長	質問でなくても問題提起や感想でも構わない。
委員	イメージが湧きやすく、すごくわかりやすい資料だった。
議長	事務局は次回に向けて資料を揃えて準備を進めていただきたい。以上をもって本日の議事は全て終了した。最後にその他について、何か事務局からあるか。 《異議なしの声》
事務局	【6. その他】 行政が考えていることと市民の皆様のニーズは、本来一致していなければならないが、この協議会を通じてより良い方向に進めていければと考える。今後とも協力をお願いしたい。
議長	本日の議事はすべて終了となる。これをもって本日の議長職を解き、進行を事務局にお返す。 【7. 閉会】
<p>議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>令和 8 年 5 月 26 日</p> <p>署名者の職・氏名 武里地区地域づくり推進協議会 委員 久保谷 実 (原本は自署)</p>	